

リニアと環境問題学習会のご案内

2015年が始まりました。リニア中央新幹線についてのJR東海の松川町での説明会が行われたのは、昨年11月13日でした。大鹿から運ばれる排出土（残土）が、生東地区の谷に運ばれることが質問者から出されたが、それに該当する地権者や自治体関係者にどのような情報がもたらされているのか？

一世代いやそれ以上の超大型の国家プロジェクトを、一民間企業が行うという前代未聞のリニア建設。東京から名古屋までの長い距離を40分で繋ぐという夢の超特急。まさしく夢で実現できるのか。夢だから夢でいいのではないかと思う。ドイツで開発しようとしたが重大事故に遭い断念して、それが中国の上海で実現したが、余りの騒音に市街地までは通せずに終わっています。



大鹿村（リニア工事予定地の小河内沢周辺）

- 日時** 平成27年3月3日（火）午後7時～9時
- 場所** 松川町中央公民館
- テーマ** 「リニア中央新幹線の発生土処理と環境について」
- 講師** 桂川雅信さん（日本科学者会議長野県支部幹事）（中川村在住・水環境専門家）
- 主催** リニアと環境学習会実行委員会（お問い合わせ：米山義盛（090-8179-3299））